レッスン：PYR NO.33

テーマ：質問と答え、エクササイズ

PYR33 KE05 No.12&13 2&1 05/06

私の姉妹・兄弟たち、

スピリット、光、火の子供たちよ。私たちは常に主、絶対、主の聖性のなかに抱かれています。

このレッスンは質問と答えからなり、それにエクササイズが続きます。

Ｑ：もしアガピという言葉を千回繰り返したなら大きな効果があるでしょうか？

K：いいえ、私たちは実際、数秒間だけ繰り返すことを勧めます。マントラのやり方のように継続的に繰り返すことはしません。私たちは数秒間繰り返し、全部で9回繰り返すことになります。

Q：次のように理解してよいでしょうか？つまり、私たちは自分の自由意志に従うべきではない、なぜならそれは長く続き、痛みを引き起こすからです。

K:いいえ、あなたは正しく理解していません。私たちには自由意志があり、私たちには自由意志という能力が与えられており、またカルマというものは避けることができるものです。それは避けることができ、自由意志がなければ私たちは前に進み、書かれているものを受け入れる能力を持たないことでしょう。

　誰が書いたのでしょう；神でしょうか？神に書かれたものなど何もありません。知られているのは始めと終わりだけで、私たちは一つの点からもう一つの点、つまり自己実現まで自由意志によって進んで行くのです。

Q：私たちが自由意志を使う時、ジグザグに進み、またはトライしながら進み、より長くて痛みに満ちた道を進みますが、しかし私たちの自由意志とは関係のない道もあるのでしょうか？

K：その道とは何ですか？それはLifeそれ自体が、それを受け入れる準備ができている人間に示した道です。つまり、気づきのレベルに到達し、それを受け入れる用意があり、その道に従う人であり、その道とはLifeのアベニューです。しかし、このアベニューのなかにいる間でも、私たちには自由意志があります。ですから、同じような人が2人いることはないのです。

　個人の気づきのレベルにもそれぞれ特定のカラーがあり、このカラーはそのパーソナリティーの自由意志の結果です。自由意志がある故にその特定のパーソナリティーは他人とは違う体験をしているのです。もし私たちに自由意志がなければ、全ての人間はある意味でロボットのように特定のプログラムに従うことになるでしょう。

Q：自由意志はありますが、その自由意志は障害になっているのでは思うのですが。

K：それは障害ではありません。自由意志とは私たちが前に進んで行く可能性を与える能力なのです。勿論努力をする必要があります。努力なしではあまり成功できません。繰り返しますが、もし自由意志がなければ、ここに生きている理由がありません。その場合、全てがプログラムされ、ロボットのように生きることになり、それ以上ではありません。他とは違った経験もなく、個人性を表現することもできないでしょう。

Q：長い間私は考えていました…おそらくユダは弟子のなかで最も忠実な人ではなかったかと。なぜなら、ある意味で彼は役割を果たすために自分を犠牲にしたからです。そこには真理がありますか？

Page2

K：ユダはイエスを信じていました。イエスは神の息子であり、多くのパワーがあり、何でもやりたいと思うことを行うことができる、と信じていました。そしてユダヤ教をローマの圧政から解放するために、イエスに強制しようとしたのです。それがユダがしたことです。

Q：しかし、実際には彼は犠牲になりました。

K：そのようになったのはディバインの計画でした。

Q：各転生の始めに私たちが持っているパーセンテージについてもう少し話してくれますか？

K：4分の３は過去における転生の結果であり、4分の１がさらなる体験をすることができる能力です。しかし、4分の1とは言えそれはかなり大きいです。4分の３を形成するのにどれほど多くの過去生を生きたかを考えてみてください。あなたが変わる可能性はかなり大きいのです；変わると私が言う時、それはつまり気づきのレベルを高めるということですが。ですから与えられた現在のパーソナリティーの可能性を過小評価すべきではありません。この4分の1という可能性を私たちは利用できるのであり、過去の気づきのレベルから大いに自分を変えることができるのです…もしそれを利用するならば。

　そのパーソナリティーはLifeそれ自体からもっと多くを現そうと努力する必要があり、気づきの上昇の結果として原因・結果の法則に再び同調し直す助けともなります。私たちは伝達と受信の周波数を変えるのです。ですから原因・結果の法則の結果を避けようとするということではなく、むしろ異なった別の受信機でその結果を受け入れるようなものです。

　あなたは自分が同調し直したことがわかるでしょう、なぜならばあなたはより良いセルフを現すようになり、前とは違った態度で原因・結果の法則の結果を経験するようになり、過去のある時のような痛みをもたらさないからです。

Ｑ：ヒーリングの時にはあなたを助けるためにエレメンタルが創造されます。そのエレメンタルは常にあなたと共にいるのですか、それともその時だけで、その後は終わるのでしょうか？

Ｋ：一度ヒーリングがあるパーソナリティーに与えられれば、そのヒーリングは一生そこにあります。繰り返す必要はありません。何回聞いてもそのことを探求者達は理解できないようです；ヒーリングそれ自体はエレメンタルを通じてではありません。ヒーリングを実際に行うのはLifeのスパークです、しかし同時にヒーリングを受けた人と共にエレメンタルが創造されます。そしてそのエレメンタルは新たな転生に入るまで生涯とどまるでしょう。

Q：それなら、6ヶ月内になぜヒーリングを再び行うのですか？

K：それはその必要がないにもかかわらず、その人がそれを依頼するからです。

Q：そして私たちの気分が良くなる理由は、あなたがもう一つのエレメンタルを創造するからですか？

K：それはあなたがあなた自身のエレメンタルを創造するからです、さもなければそれは必要ありません。

Q：例えば背中に問題があり、ヒーリングによってそれが改善されたとします。しかし再び悪化し、もう一度ヒーリングを受け、再び良くなります。その場合、痛みを軽減したのは2回目のヒーリングではないのですか？

K：ちがいます、それはその人が介入して、すでにそこにあるエレメンタルが働くのを許さないからです。もしその人が介入しなければ、ヒーリングが起きたことでしょう。しかし、その人がただちに痛みにフォーカスし、すでにそこにある助けが働くのに任せないのです。ヒーラーからの助けとは、そこに存在している助けの邪魔をしないようにパーソナリティーを助けることです。

ですから、あなたが助けを受け取る時、あなたは直ちにフォーカスしなくなります。なぜならば助けが与えられたと信じ、痛みに集中しないからです。そのように働きます。

Ｑ：もし痛みの原因となっているものをあなたが非物質化し、そして再び痛みが戻ってこないように気づきの上昇と共にそれをサポートするなら、少なくとも非物質化が生じるのですが、そうでない場合には非物質化が生じないのですね。

Ｋ：それは生じるでしょう。もしあなたが痛みにフォーカスしなければ、誰かがあなたに触れなくても非物質化が生じるかもしれません。しかし、ヒーリングの時には、そのパーソナリティーはフォーカスしません。なぜならば、そのパーソナリティーは「今、自分はヒーリング、助けを受けている」と言うからです…たとえ同じような助けが既にあなたにあるのにもかかわらず。

Page3

　このような理由で、人々は電話を通じて、あるいは人々が送った写真と共に助けを与えられるのです。なぜなら、人々はヒーラーが助けてくれることを思って安心し、自動的にそのパーソナリティーはフォーカスしなくなり、すでにそこにある助けが再び活性化するからです。なぜなら、そのパーソナリティーからの介入、邪魔がストップするからです。

あなたが会員になり、写真を送ります。あなたが写真を送った後はヒーリングは必要ありません。なぜなら助け、守りはすでにあなたと共にあるからです。助けが必要となる唯一の理由は､先ほど説明したとおりです。

Ｑ：これは何回も質問され、何回も話されたことですが、ある状況から私たちが影響を受けて感情的に害されます。自分のそのような兆候を知っていて、自らの正しい思考は「自分はそのような状況を克服すべきだ」と言います。無知な他人の言動によって影響を受けるべきではないと知っていますが、それでもそれを克服できないでいます。そのような自分を転換させるための方法があるでしょうか？

Ｋ：それは場合によりけりです。時には克服するために困難な状況に向かい合うことが必要になり、時には最初に自分自身を判断することが必要になります。一般化することはできません。

Ｑ：時には、育った環境によって条件づけられ、何が正しいかを知っていてもそれを実行することに罪悪感を感じ、その結果その人は多くの心の痛みを体験することになります。

Ｋ：その人は話すことによる助けを必要とします。なぜなら、自信を得るには勇気が必要だからです。なぜ他人がそのような振る舞いをするのかを理解することができ、彼等の思考・行動の仕方の限界を見ることが出来ることは、さらに一歩進んだ対応になります。その結果、時には私たち自身の罪悪感コンプレックスを取り除く助けにもあります。

Ｑ：大部分の人々が小さなエゴという制限、限界を使用している世界のなかで、最高の原理を適用しようとして苦しんでいる人々がたくさんいると思います。

Ｋ；もっとも効果的なやり方は、彼等のやり方から自分自身を切り離そうとすることです。さもないと、もし彼等が強い場合にはあなたを押しつぶすことでしょう。ですから、あなた自身及びあなたの興味、注意をそれらからそらすことです。あなたは、人々のあなたに対する行動によって影響されずにいる能力を育てる必要があります。それは難しいことではないので、そうしなさい。特に今生においてあなたにとっての真の価値とは何であるかを知っているなら。

他人を変えようとする自分とは誰でしょうか；自分は他人よりも優れているという確信があるのでしょうか；他人よりも高いレベルの理解と気づきがあると確信しているでしょうか？

Ｑ：イエスでさえも人々に理解させるためにムチを使いました。

Ｋ：そのとおりです。しかし私たちはイエスではありません。私たちは他人に対してムチを持つほどの高いLifeのレベルにいるのでしょうか？いずれにしても不正義が行われている時、それに対してどう対応すべきかを一般化することはできません。それは各状況によります。一般的なアプローチは、間違ったことをした人にアプローチして、その人が行ったことは正しくはないということを理由を説明し、知らせることです。最初に、あなたは相手のコミュニケーションレベルにあわせて、あなたのコミュニケーションのレベルを下げる必要があります。

　過去において、そして現在でも、正義とフェアプレーに関する原理の結果として、多くの文明が失われています。もしそれらが存続していたなら、その後、および未来において正義が行われるチャンスがあったことでしょう。しかし、彼等は屈服しないというその勇敢さのためにそのチャンスを失ってしまったのです。歴史には国全体が消滅したというそのような例がたくさんあります。

　愛国者とは出来事、状況に応じて妥協して生き残ろうとする人です…未来における新たなチャンスのために。しかしほとんどの場合、人々は正しい思考ではなく感情的に反応しています。

　あなたの原理原則は原理原則として残るでしょう。しかし、あなたよりもずっと強い誰かを変えることができるわけではありません。あなたより強い人と結びついてあなた自身をより強くし、忍耐強くあることを学ぶ必要があります。さらにまた、次のことを覚えておく必要があります。いわゆる今日の敵は将来の転生においては身近な親戚になるかもしれないということを。破壊から何を得るのでしょうか？

Page4

私たちは一緒であり、同じ源から来ているということをより早く認識すればするほと、それだけ早く私たちの地球はより良い日を迎えることができるのです。もちろん、私たち全員が同じような理解レベルと所有感覚を抱いているならそれは簡単ですが、しかし現在の地球における支配的な原則はそうではありません。

レッスン　PYR NO.33 エクササイズNo.1

　静かに目を閉じて座り、あなたの心を騒がせるものすべてを解き放ち純白のなかにいる自分を見、自分の形の境界を感じます…

　物質界においてあなたの現在のパーソナリティーを構成する3つの太陽を活性化します…今太陽神軽叢にはあらゆる方向にホワイトブルーの輝きを放ている太陽を見ます…もう一つの太陽はエーテル体のハートのところでホワイトピンクの輝きをあらゆる方向に放っています…そして頭の中にある3番目の太陽は金色の輝きをあらゆる方向に放っています…3つの太陽はあらゆる方向にそれぞれの色の輝きを放射していますが、それらの色が他の色によって混じることはありません…

　それでは、あなたの肉体の境界内でそれら3つの輝きに集中します、勿論色は混じり合いません…

　あなたの肉体の純白の輝きと共に、そこには同じ形をした3つのそれぞれの輝きがあります…それぞれの輝きは体の良い健康を意味します、2つの体はあなたの現在のパーソナリティーを意味し、もう一つは肉体の健康です。あなたの肉体の純白に関しては、それは実際には3つから出来ています…物質界におけるあなたの現在のパーソナリティーを構成する3つの体のダブルエーテリックを意味します…

　金色の輝きはノエティカル体を…ホワイトピンクはサイキカル体を、ホワイトブルーは肉体の健康を意味します…それぞれの色はそれぞれの体の健康を意味します…

　ですから今あなたには3つの体とそれらのダブルエーテリックがあります…純白の体、それを他から切り離すことはできません、それらは3つ体のなかにあるのです…それら全体におけるあなたのヒポスタシスの健康を祈ります；あなたのヒポスタシスに、しかし同時にあなたの現在のパーソナリティー全体の健康を祈ります…

　このステートにとどまり、あなたの肉体における生命の脈動を感じ始めます…肉体のなかで生が循環しているのを感じます…同時にあなたの呼吸を感じます…あなたはそれら2つの機能だけを感じます…あなたの心臓の鼓動と呼吸です…これがLifeがあなたの肉体に提供しているものです…しかし同時にあなたにはそれら4つの輝きがあります、それらは実際それらのダブルエーテリック及び共にある3つの体です…

　これらのヒポスタシスによってあなたは心臓の鼓動、全身を回る血液循環、そして呼吸を感じるのです…

もう一度あなたの現在のパーソナリティーの健康を願います。終わります。

レッスン　PYR No.33, エクササイズNo.２

静かに目を閉じて座り、あなたの心を騒がせるものすべてを解き放ち純白のなかにいる自分を見、自分の形の境界を感じます…**同時に純白の五芒星のなかで守られている自分を見いだします…**

　あなたは今部屋の真ん中に立っており、部屋は地のエレメントのなかにいる間、あなたを守っていることを意味します…

　あなたの前には部屋の壁があり、それは純白です、右には赤い輝きの壁があり、後ろにはホワイトブルーの壁が、左側にはウルトラバイオレットの輝きの壁があります…

　この部屋は無知のステートを意味しますが、同時にそれは守りを意味します…あなたの努力とはそれらの壁を堅固で無傷なままに保ち、穴やひび割れがないようにすることです…

　それでは四面ピラミッドのヒポスタシス（＊状態）をもたらします…四面ピラミッドの頂上は部屋の外に突き出ていますが、あなたにはそれは見えません…見えるのは部屋の限界内における四面ピラミッドの上部だけで、頂上は見えません…

　四面ピラミッドのサイドの色は部屋のサイドとまったく同じですが、あなたは部屋と四面ピラミッドのサイドが同時に見えます…白い壁とピラミッドの白のサイド、他の全ての色についても同じことが言えます…あなたはピラミッドの底面の真ん中に立っていますが、それは勿論部屋の床の真ん中でもあります…

　三面ピラミッドの色、あなたの正面にある角の右側はホワイトピンクの輝き、左側はホワイトブルー、そして後ろは金色です;三面ピラミッドの各サイドからそれらの色がそれぞれ輝いています。あなたはそれ全てを同時に見ることができます…

　それでは五面ピラミッドにヒポスタシスを与えます、それは三面ピラミッドとまったく同じ高さです。そしてあなたの正面には五面ピラミッドの２つのサイドでできた角があります。それは三面ピラミッドの角の位置と重なります、角度は異なりますが…

　さて五面ピラミッドの全てのサイドの色は同じで、色は銀色に近い鈍い白で、下の方は鈍い白で上に行くほど輝いています…あなたはそれぞれのピラミッドの異なった色を同時に見ています…

　同時に、あなたは自分が部屋の中、四面ピラミッドの中、三面ピラミッドのなか、そして五面ピラミッドの中にいることにも気づいています…

　それでは三面および五面ピラミッドがその縦の中心軸を中心に回転しているのを見ます…その中心軸は勿論あなた自身の中心を走っている軸でもあります、なぜならあなたは部屋の真ん中に立っているからです…あなたは停止して立っていますが、２つのピラミッドはあなたから見て左から右へと回転します。あなたの前にある２つのピラミッドの角が右へと移動しており、あなたはそれが動いているのを見ています…

　今、それは完全にあなたの右側にありますが、その角の動きに従ってください、見る必要はありません、ただそれを感じてください…今それは時計でいうと６時の所、あなたの真後ろにあり、そして９時の方に移動し、９時のところに来ました、そして10時、11時、そして今12時、つまりあなたの正面にきました…

　もう一度繰り返します、重なった角が右に移動するのを見ます、1時、２時、3時、4時、5時、6時、7時、8時、9時、10時、11時、12時、そして今ホワイトピンクとホワイトブルーでできた角はあなたの正面にあります。

　次に､もう一つのピラミッド、つまり一面ピラミッドにヒポスタシスを与えます。勿論、そのヒポスタシスはこれら2つのピラミッドをマスターした結果でなければなりません。しかしこの一面ピラミッドが意味することを現すことに努力を向けるべきです…

　あなたの全ての努力がリアリティー、現実になることを願います；あなたのすべての努力が現実になり、なんであれこのサイクルがあなたに提供するものをマスターすることを願います。

終わります。

レッスン　PYR NO.33 エクササイズNo.3

目を閉じて静かに座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…純白の自分を見、自分の形の境界を感じます…

　それでは両手の平を上向きにして両膝の上におきます…両手は手の平が上向きの状態で両膝の上に置かれています…

　その両手に注意を集中します、両手のなかにフォーカスします。フォーカスしていることによって、徐々に手の平に熱感じ始めます…それを感じて、それにフォーカスします、その結果としてそこに熱さを感じます…

　さて徐々に小さなボールのヒポスタシス（＊状態）が生じるのを見ます、初めはそれらはとても小さくてテニスボールぐらいの大きさですが、徐々に手の平の上でバレーボールぐらいの大きさになっていきます。2つのボールあるいは球の色は純白で、いくらか暖かさがあります…両手にあるそれらのボールの暖かさを感じます…それらには純白の輝きがありますが、太陽のように形の外側にまで輝きが放射されてはいません…それらのボールの輝きはそれ自体のなかに留まっています…明かりのようにみえますが、しかし外側にその明かりが放射されてはいません…しかしそのボールのなかに動きをみることができ、まるで生きているようです…

　それでは実際にあなたの助けを必要としている人を視覚化し、その人が少し離れたあなたの前にいるのを視覚化します…あなたの右手からその光のボールが目の前にいるその人の所に行き、その結果その人が助けられ、その人の痛みが軽減されるのを願います…即座にそのボールがあなたの右手から浮かび上がり、相手のハートの位置に入り、即座にそのボールがその人の身体全体に広がります…勿論、あなたの貢献によって相手の痛みが軽減され、あるいは完全に癒えます…

　それではあなたの左手の光のボールを自分の胸にもってきます…そのボールはあなたの身体のなか、ハートの中に入ります…左手を胸の上に置き、その光のボールが身体全体に広がるのを見ます…

　それではハートの位置で右の手の平を左手の上に置き、あなたの現在のパーソナリティー全体の良い健康を願います…

　最愛のお方のアガピと祝福があなたと共に、あなたの愛する人々に、あなたの家庭に、そして世界全体と共にあることを願います…

　私たちは常に主、絶対、主の聖性によって包まれています。終わります。

EREVNA PYR 33/KE5 12&13 5/2,6/1